

- ・様式の変更はできません。枠を超える場合は別紙として添付してください。
- ・様式に記載されている文字は消さずに残してください。

s 様式第3号 (第10条関係)

(西暦で記入) 年 月 日

国立大学法人大分大学長 殿

国立大学法人大分大学動物実験規程 (平成19年規程第91号) 第10条により、下記のとおり動物実験計画書の変更を申請します。

動物実験計画書変更申請書

動物実験責任者 所属又は主担当：

氏 名： ㊟

連絡先：

変更を希望する 研究課題名	元となる実験計画書に記載されている研究課題名をそのまま記載 (コピー&ペーストで)				
変更を希望する 研究の目的	元となる実験計画書に記載されている研究目的をそのまま記載 (コピー&ペーストで)				
承認年月日	(西暦で記入) 年 月 日				
承認番号	第 号				
過去の変更履歴 (該当項目を■)	<input type="checkbox"/> あり (以下に新しい順に承認年月日を記載)	<input type="checkbox"/> なし			
	1 (西暦) 年 月 日	5	年	月	日
	2 年 月 日	6	年	月	日
	3 年 月 日	7	年	月	日
	4 年 月 日	8	年	月	日
変更希望内容 (該当項目を■)	<input type="checkbox"/> 動物実験実施者名の変更 [A : 以下項目Aに要記入] <input type="checkbox"/> 使用動物内訳及び系統, 数の追加 [B : 以下項目Bに要記入] <input type="checkbox"/> 具体的な研究方法の変更 (軽微な変更に限る) [C : 以下項目Cに要記入]				
変更する理由 [A, B, C]	現状の到達点を簡潔に記載し、なぜ変更が必要なのかを明記				
変更することで 得られる成果等 [B, C]	成果については、「研究の目的」を達成することがどのように医学、 科学あるいは社会に貢献するのかを含めて記載 (予想される実験結果ではなく、科学的成果を記載)				
実施者名の変更 [A] (該当項目を■。 削除の場合は 該当者の名前 のみを記載)	変更内容	該当者名等	内線 PHS等	所属先 職名	教育訓練の有無 直近の講習受講
	<input type="checkbox"/> 削除 <input type="checkbox"/> 追加	フリガナ 氏名 e-mail @			<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 年 月
	<input type="checkbox"/> 削除 <input type="checkbox"/> 追加	フリガナ 氏名 e-mail @			<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 年 月
	<input type="checkbox"/> 削除 <input type="checkbox"/> 追加	フリガナ 氏名 e-mail @			<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 年 月
	<input type="checkbox"/> 追加	e-mail @			<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 年 月

Web チェック
ではなく、
講習会の最終
受講歴を記入

変更可能なのは動物実験実施者のみ。講座等責任者
および動物実験責任者が変わる場合は、完了・中止
報告書を提出の上、新規計画書として申請する

例外として、麻酔や苦痛カテゴリーがほぼ同一のもの（マウスとラットなど）は追加可能

追加する動物数等 [B] (動物種の 新たな追加は 原則不可能)	動物種	系統	年齢 使用数		合計数	入手方法 (譲受の場合の導入元)
			♂	♀		<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> 譲受 ()
			♂	♀		<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> 譲受 ()
			♂	♀		<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> 譲受 ()
具体的な研究方法 の変更 [C] (麻酔及び安楽死 の方法は、特別な 場合を除き、元の 実験計画書におい て承認された方法 に準じること)	変更前			変更後		
	(元となる実験計画書又は変更届の承認内容を抜粋し、コピーペーストする) 元の計画書の最大の苦痛カテゴリーとその処置を記載			(動物に加える処置・麻酔・安楽死の方法を具体的に記入し、処置ごとに「想定される苦痛のカテゴリー」を記入) 元の計画書からどのように変わるのかわかりやすく具体的に記載 上記 [追加する動物数] がある場合、その数の算出根拠もここに記載		
使用する遺伝子組換え生物の変更 [B, C]	<input type="checkbox"/> あり (ありの場合以下に記入) <input type="checkbox"/> なし 組換え生物名： 使用実験区分 (変更不可) : <input type="checkbox"/> P 1 A, <input type="checkbox"/> P 2 A, <input type="checkbox"/> P 3 A 承認番号：					

学長承認欄	変更を承認します。 承認年月日 国立大学法人大分大学長 年 月 日 印
-------	---